

2024 年 1 1 月社長会見



2024 年 1 1 月 27 日

1. 営業・輸送概況
2. 大阪・関西万博に向けた JR 西日本グループの取り組み
3. 万博アクセスルートでのお出迎え
4. ONE PIECE×山陽新幹線プロジェクト “ONE PIECE 新幹線”
5. イノベーション&チャレンジデイ 2024 開催

詳細

1. 営業・輸送概況

【運輸取扱収入（速報値）】

まず営業・輸送概況です。

収入ですが、10月は前年比で105.7%、11月は21日までに107.7%です。

運輸取扱収入（速報値）

	前年同日比			
	収入計	近距離券	中長距離券	定期券
10月	105.7%	103.0%	109.9%	97.6%
11月（11/1～21）	107.7%	104.9%	110.0%	101.8%

※実績は直営の速報値。駅などでの取扱高(消費税を含む)を示すものであり、旅行会社での発売分などを除きます。

【新幹線・在来線特急・近畿圏のご利用状況（速報値）】

次に、ご利用状況ですが、山陽新幹線は、10月が前年比で101%、11月が21日までに105%、近畿圏は、10月が104%、11月が21日までに103%です。

10月および11月は、連休を中心に多くのお客様にご利用いただいております、おおむね昨年を上回る実績で推移しております。

引き続き、鉄道の安全・安定輸送を基盤に、国内外のお客様が西日本エリアを快適に、ご利用いただけるよう取り組んでいきたいと思っております。

新幹線・在来線特急・近畿圏のご利用状況（速報値）

	前年同日比				
	山陽新幹線	北陸新幹線	在来線特急	近畿圏	
				近距離券発売枚数	自動改札通過人員
10月	101%	124%	95%	104%	104%
11月（11/1～21）	105%	118%	96%	105%	103%

※実績は速報値。近畿圏は近距離券発売実績と自動改札通過人員の前年同日比を併記しています。

2. 大阪・関西万博に向けた JR 西日本グループの取り組み

次に、大阪・関西万博に向けた当社グループの取り組みについてご紹介させていただきます。

大阪・関西万博に向けたJR西日本グループの取り組み

国内外から多くのお客様が訪れることから、
当社グループにとって重要な成長の機会となる

中期経営計画2025アップデート「5つの重点戦略」
鉄道の安全性向上
主要事業の活性化と構造改革
不動産・まちづくりのさらなる展開
デジタル戦略による多様なサービスの展開
新たな事業の創出

主要事業の活性化と構造改革(鉄道事業・グループ事業)

- ・北陸新幹線 開業効果の最大化
- ・大阪・関西万博の機運醸成と
様々な事業機会を捉える取り組み
- ・西日本エリアの魅力発信による
インバウンド需要の取り込み

「万博を契機とした価値創造」に向けて

①交通事業者としての責務を果たし、 波及効果の最大化に努める

- 来場者輸送への対応、JRゆめ咲線プレゼンス向上
- 鉄道の環境特性のアピール
(大阪環状線・JRゆめ咲線を再生電力でグリーンライン化)
- 万博効果の広域波及

②将来に向けた成長の基盤づくり

- 新たな仕組みへの挑戦 (JR WEST LABO、関西MaaS)
- 新しいサービス・商品の造成 (万博プラスワントリップ)
- 事業系商品サービス (新たな商品開発、購買体験)

③機運醸成

- グループのアセットを活用したPR



JR WEST LABO



323系 大阪・関西万博
ラッピング列車



2025大阪・関西万博
オフィシャルストア



大阪環状線弁天町駅完成予定

大阪・関西万博の開幕が近づいてまいりました。

開催地を事業エリアとする当社も、その準備を進めているところでございます。全国の方々に万博への関心や期待をより高めていただけるよう私どもも取り組んでいきたいと思っております。

万博の開催により、国内外からたいへん多くのお客様が大阪・関西を訪れ、当社グループにとっても重要な機会となります。

私どもは3つの観点で取り組みを進め、万博の成功に貢献していきたくと考えています。

1点目は、万博輸送を支える交通事業者として、来場される方々の輸送の責務を果たすとともに、万博の波及効果の最大化に努めてまいりたいと思っております。

2点目は、万博を契機に、将来に向けた価値提供の基盤づくりとして、JR WEST LABOや関西MaaSといったデジタル技術を活用した、今までにない体験や空間を提供していくことに取り組んでいきます。

3点目としましては、JR西日本グループの様々なアセットを活用し、さまざまなPRを行うことで機運醸成を図ってまいります。

これらの中から、「来場者輸送」と「広域波及」についての取り組みをご紹介します。

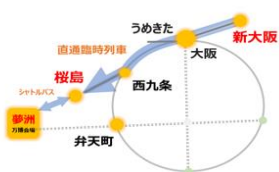
大阪・関西万博に向けたJR西日本グループの取り組み



「来場者輸送」

アクセス向上

・直通臨時列車の設定（新大阪～桜島）



・輸送力強化（車両購入等）



乗換の安全性・利便性向上

・駅改良（弁天町駅、桜島駅）



・ホーム柵整備（西九条駅、弁天町駅） など



混雑時の案内誘導や大型手荷物対応についても、具体的に検討を進めています

「広域波及」（万博エリア外へのプラスワン）

西日本エリアの広域周遊需要の創出に取り組みます

- ・自治体と連携した観光コンテンツの整備、プロモーション活動
- ・プラス「宿泊」「観光」を促す旅行体験の提案
- ・民鉄との連携（関西MaaS）によるQRデジタルパス
- ・インバウンドのターゲットに合わせた周遊促進の取り組み
- ・人気アニメとのコラボによる移動創出 など



万博開催効果の広域波及、西日本エリアの認知向上

「来場者輸送」については、新大阪駅から桜島駅までの直通臨時列車の運転に加え、乗換駅である西九条駅、弁天町駅および桜島駅などの整備に約100億円の投資を行い、駅の機能向上、安全性や利便性の向上を進めています。

こうしたハード整備はもちろんのこと、混雑時の案内誘導や大型手荷物対応などについても、具体的に検討を進めているところです。

次に、「広域波及」についてです。鉄道事業を中心に西日本エリアの皆さまとともに歩んでいる私どもとして、当社は広域周遊の需要創出に取り組むことで、万博開催効果を広域に波及させ、西日本エリア全体の認知向上に貢献できればと考えています。

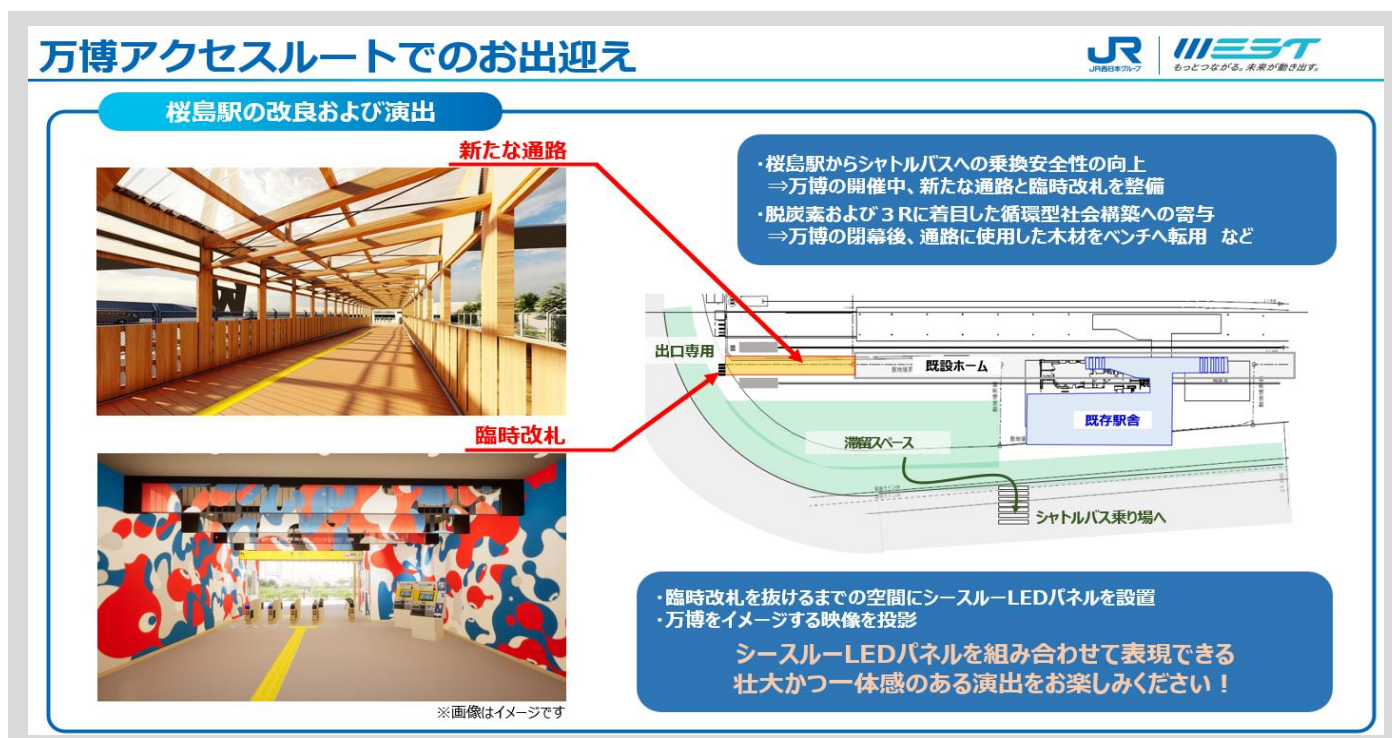
万博の来場を機に、プラスワンのご旅行に繋げていただけるよう、自治体等と連携して観光PRのほか、魅力ある旅行商品や企画乗車券の販売などにも取り組んでまいります。

3. 万博アクセスルートでのお出迎え

ここからは、今回新たにご紹介する取り組みとして、万博アクセスルートでのお出迎えについて、ご紹介をさせていただきます。



新幹線を利用して遠方から万博へお越しの場合、新大阪駅から桜島駅まで鉄道を利用いただき、桜島駅からはシャトルバスに乗り換えて会場に向かうルートがございます。



この桜島駅については、安全でスムーズにご利用いただけるよう、万博の開催中は、ホーム終端部に新たな通路および臨時改札を整備することとしています。

新たな通路については、木造とすることで地球環境にも配慮し、また、万博閉幕後には解体してベンチへ転用するといった循環型社会の要請に応えていきたいと思っています。

さらに、臨時改札の空間では、万博に向かわれる皆さまの気持ちを高めていただけるよう、複数枚のシースルーLEDパネルを用いて万博をイメージする映像を投影いたします。

シースルーLEDは、多様な表現を楽しめる先進的なディスプレイです。複数のLEDパネルを組み合わせることで表現できる壮大かつ一体感のある演出を行う予定です。

万博アクセスルートでのお出迎え



323系「JR WEST Parade Train」運行！

車体ラッピング



※画像はイメージです

～ デザインコンセプト ～

“オープンカーでパレードに参加するワクワク感”

改造車両：323系車両の2編成（桜島駅方面の先頭車両1両）

車内空間演出



※画像はイメージです

- ・客室全長にわたってLEDパネルを設置
- ・カメラで撮影した映像をリアルタイムで投影

AR (Augmented Reality : 拡張現実) による

「車内空間で没入感のある映像体験」をお楽しみください！

次に、新大阪から桜島を直通して運転する323系電車の2編成で、「JR WEST Parade Train」を運行いたします。

これらの編成の1号車では、車体ラッピングと車内空間の演出をおこないます。

車体ラッピングについては、オープンカーでパレードに参加するワクワク感を表現しています。

そして、車内空間の演出については、客室全長にわたってLEDパネルを設置し、外の景色をリアルタイムに投影することで、まるでオープンカーに乗っているような解放感を生み出すとともに、AR技術を用いることで、まさにパレードに加わっているかのような没入感のある映像体験をしていただきます。

ここで、車内空間演出のイメージ映像がございますので、前方のスクリーンをご覧ください。

映像放映（1分）

以上のような取り組みを通じて、万博アクセスルートを安全に、そして、1つのパビリオンのように楽しんでご利用いただけるように、私どもは皆さまを「お出迎え」をさせていただく、そういった気持ちで取り組んでいます。

多くの方に大阪・関西を訪れていただけることを心よりお待ちしております。

4. ONE PIECE×山陽新幹線プロジェクト “ONE PIECE 新幹線”

続いて、「ONE PIECE」と山陽新幹線のプロジェクト、「ONE PIECE 新幹線」についてお知らせします。

ONE PIECE×山陽新幹線プロジェクト



“ONE PIECE新幹線” 2025春運行開始！

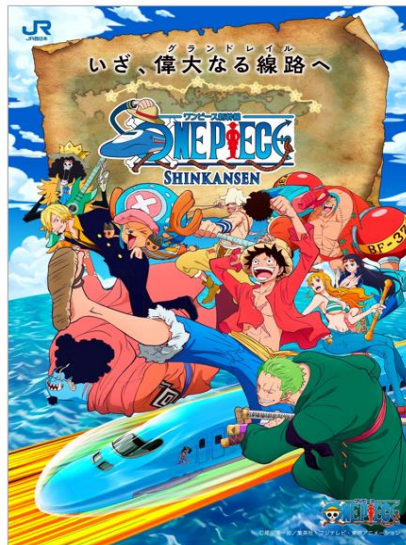
ワンピースの仲間と一緒に、冒険の旅に出かけよう。

いざ、「偉大なる線路（グランドレイル）」へ！

- 人気アニメ「**ONE PIECE(ワンピース)**」とコラボレーション
- 700系新幹線 **3編成(8両/編成)**をONE PIECEデザインに
- 山陽新幹線 新大阪～博多間を主に「**こだま**」として運行
- **大阪・関西万博**が開催され、関西がますます賑やかになる
2025年春に1編成目デビュー。以降、順次運行開始
- 「**尾田栄一郎**」氏原作の「ONE PIECE」の世界観が表現された**オリジナルデザイン**
- 駅空間を活用したコンテンツの展開、オリジナルグッズ販売、その他様々な企画を実施予定



プロジェクト ロゴ・ビジュアル
麦わらの一味が 夢に向かって大海原へ
乗り出すように、夢と希望にあふれた
せとうちへの冒険の旅へ誘うデザインに。



(C)尾田栄一郎／集英社・フジテレビ・東映アニメーション

幅広い世代の方に人気のあるアニメとのコラボレーションとなり、楽しみにしていただけるのではないかと思います。

このプロジェクトは、2025年春の運行開始を予定しており、8両編成の700系新幹線の3編成を順次投入いたしまして、山陽新幹線の新大阪～博多間で運行いたします。

原作の尾田 栄一郎様の「ONE PIECE」の世界観が表現された車両の外装や内装のみならず、駅空間を活用したコンテンツなど、様々な企画を展開してまいります。

ONE PIECE×山陽新幹線プロジェクト

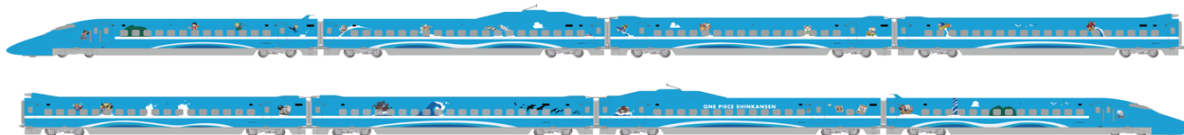


“ONE PIECE新幹線” 2025春運行開始！

ワンピースの人気キャラクターが大集合！

第1編成「せとうちブルー号」外装デザイン

- 「せとうちへの旅」をテーマに、**海をイメージしたブルーのデザイン**
- 車両各所に「ONE PIECE」の**様々なキャラクター達が登場**
- 麦わらの一味とお客様が「偉大なる線路（グランドレイル）」へ冒険の旅に出るストーリーで、山陽新幹線を盛り上げます
- 第2編成・第3編成も、**それぞれ異なるデザイン**で運行予定！



(C)尾田栄一郎／集英社・フジテレビ・東映アニメーション

来春に登場する第1編成の「せとうちブルー号」は、「せとうちへの旅」をテーマに、海をイメージしたブルーのデザインに仕上げてまいります。主人公ルフィを中心にしたワンピースのキャラクターが新幹線に集合し、皆さんと一緒に冒険の旅に出かけよう、そんなストーリーの「せとうちブルー号」となります。

このONE PIECE 新幹線が、万博の盛り上がりに一役買うとともに、万博来場を機に、西日本エリアに「プラスワントリップ」としてご旅行いただくことを期待しています。

5. イノベーション&チャレンジデイ 2024 開催

最後に、イノベーション&チャレンジデイ2024開催についてお知らせいたします。

イノベーション&チャレンジデイ2024開催

開催概要

- 開催期間：2024年12月5日(木)～6日(金)
- 会場：グランフロント大阪 北館B2F
- 参加費：無料（※事前登録制）
- 参画企業：JR西日本グループ等 約30社
- 実施内容：パネル展示、講演、技術体験

講演会

株式会社セイタロウデザイン
代表取締役 クリエイティブディレクター
山崎 晴太郎氏
やまざき せいたろう

株式会社アルファドライブ
代表取締役 麻生 要一氏
あそう よういち

体験プログラム

ライブパフォーマンスのAR体験

鉄道メンテナンスで使用している
ドローン操縦体験

12月5日から6日の2日間にかけて、JR西日本グループの総合展示会を実施いたします。

本イベントでは、当社の目指す未来に向け、グループ各社がパートナーの皆様とチャレンジする新たな価値をご紹介しますことで、ステークホルダーの皆様とのつながりをさらに広げ、深めてまいりたいと考えております。

当社のあらたな決済サービスであるWe smo!のブランディング全般でご支援いただいている山崎 晴太郎様や、スタートアップ支援の第一人者である麻生 要一様のご講演をはじめ、様々な体験プログラムなどをご用意しております。

どなた様にもご参加いただけますので、皆様のご来場を、心よりお待ちしております。